



# 奈良県感染症情報

令和4年第44週(10月31日～11月6日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報
- 10月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.53	(1.44)	➡	➡	➡	⬇
2	手足口病	1.03	(1.15)	➡	⬇	↗	⬇
3	RSウイルス感染症	0.50	(0.56)	⬇	⬇	⬇	⬇
4	ヘルパンギーナ	0.24	(0.06)	➡	↗	⬇	➡
5	突発性発しん	0.21	(0.26)	⬇	⬇	⬇	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**⬇やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第44週の新型コロナウイルス新規感染者報告数は3225名と第43週の2698名より増加しています。奈良県では、感染防止と社会・経済活動とを両立させ、日常生活の維持を目指していきたいと考えています。県民のみなさまには、基本的な感染予防対策の徹底を改めてお願いいたします。

## ◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

感染性胃腸炎は、細菌やウイルスなどの病原体による感染症で、冬期にはノロウイルスが流行します。患者発生は、例年、12月の中旬頃にピークとなる傾向があるため、注意が必要です。特に、トイレの後、調理前、食事前には石けんと流水による手洗いを徹底しましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(田中小児科医院)

手足口病は減少している。hMPV 気管支炎例はあったが、RS感染症はなかった。サルモネラ腸炎例があった。A型インフルエンザが複数例あった。

コロナ検査の陽性となる例が増加傾向にある。幸い多くの乳幼児が軽症であった。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19陽性が小児で徐々に増加、急増という程ではない。成人へ波及し家族内感染も見られる。症状は軽症経過の様子。インフルエンザ陽性例はまだなかった。hMPV、RS呼吸器感染もやや減少傾向。

手足口病は減少。感染性腸炎も減少。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19感染者が増加してきている。併せて熱、咳の呼吸器患者も増加、鑑別は検査だよりとなっている。

インフルエンザの小児での流行はないが、成人では散見されている。

胃腸炎や手足口病が散発しているが、流行には至っていない。

新型コロナウイルスの重症化リスクの低い方  
 (高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など)・  
 小学生以下の子と保護者の方へ

**感染が拡大する前の接種をご検討ください**

- 新型コロナウイルスの接種
- インフルエンザワクチンの接種

**喉の痛みや発熱などの症状が出たら…**

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方は  
**速やかに発熱外来(診療・検査医療機関)を受診してください。**

かかりつけ医にご相談ください。  
 電話相談窓口などをご利用ください。

小学生以下の子と保護者の方へ  
**かかりつけ医はじめ地域の小児科医などにご相談ください。**



出典:厚生労働省 HP  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku\\_00003.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00003.html)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 44 週 10 月 31 日 ~ 6 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ	2 (0.04)		1 (0.07)	1 (0.09)				
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	17 (0.50)	7 (0.78)	6 (0.67)	4 (0.57)				
咽頭結膜熱	3 (0.09)	1 (0.11)	1 (0.11)		1 (0.17)			
A群溶連菌咽頭炎	2 (0.06)		2 (0.22)					
感染性胃腸炎	52 (1.53)	15 (1.67)	14 (1.56)	7 (1.00)	14 (2.33)	2 (0.67)		
水痘								
手足口病	35 (1.03)	7 (0.78)	10 (1.11)	13 (1.86)	5 (0.83)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	7 (0.21)	3 (0.33)	2 (0.22)		2 (0.33)			
ヘルパンギーナ	8 (0.24)	7 (0.78)	1 (0.11)					
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
葛野定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(郡山1、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1)

❖ 第44週のトピックス ❖

◆「これまでの新型コロナウイルス感染症対応をふりかえって」  
(令和4年11月2日)(奈良県)

<https://www.pref.nara.jp/item/285000.htm#itemid285000>

◆新型コロナウイルス感染症対策 基本的対処方針に基づく対応  
(内閣官房)

<https://corona.go.jp/emergency/>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

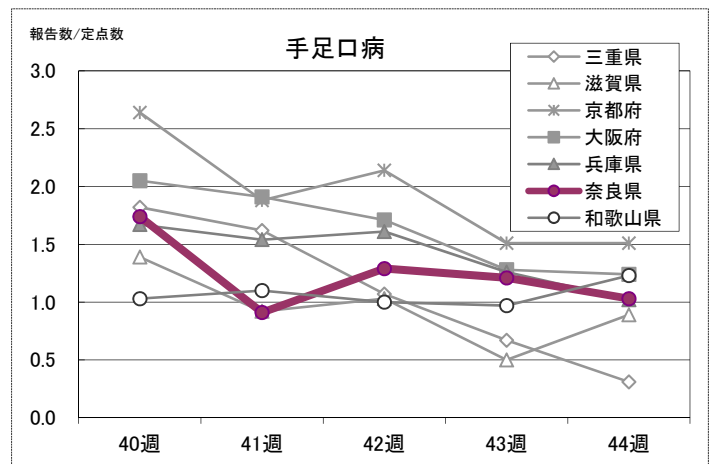
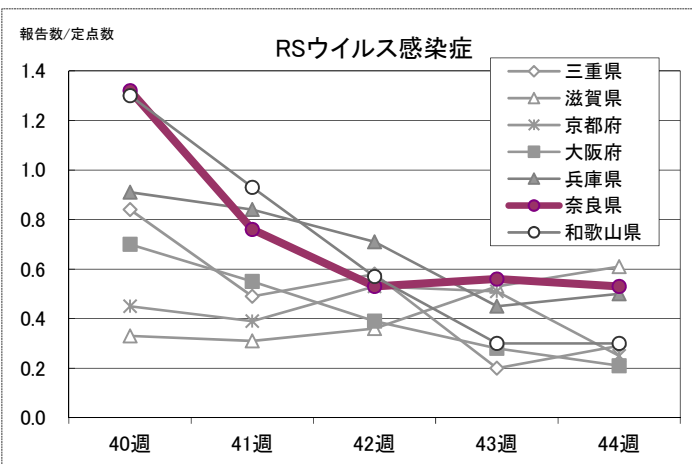
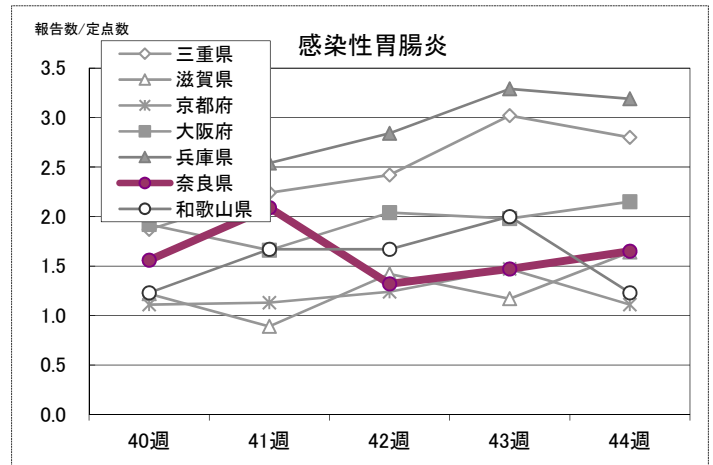
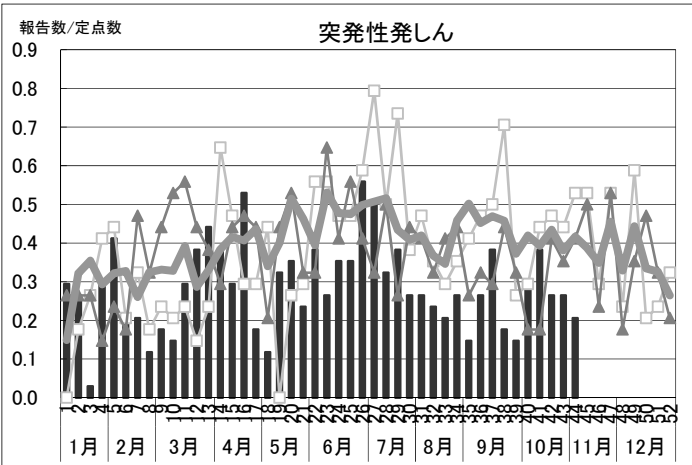
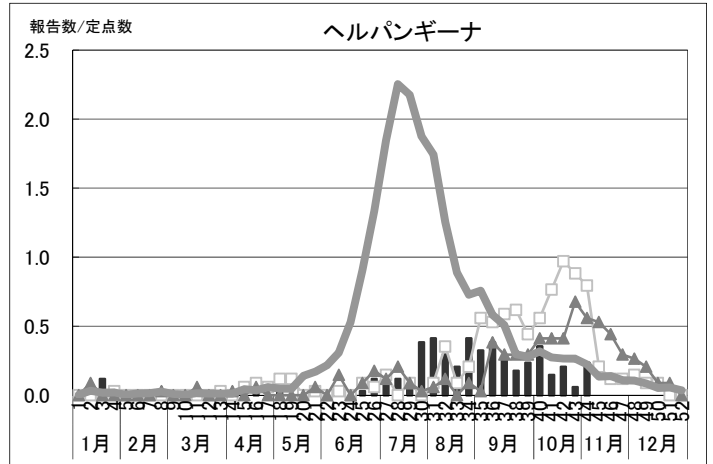
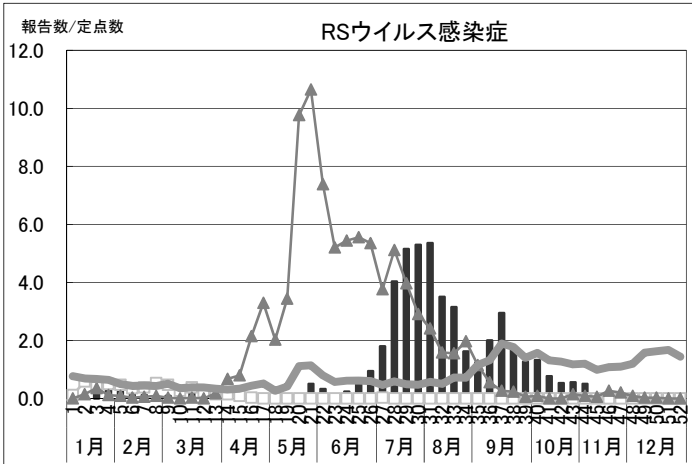
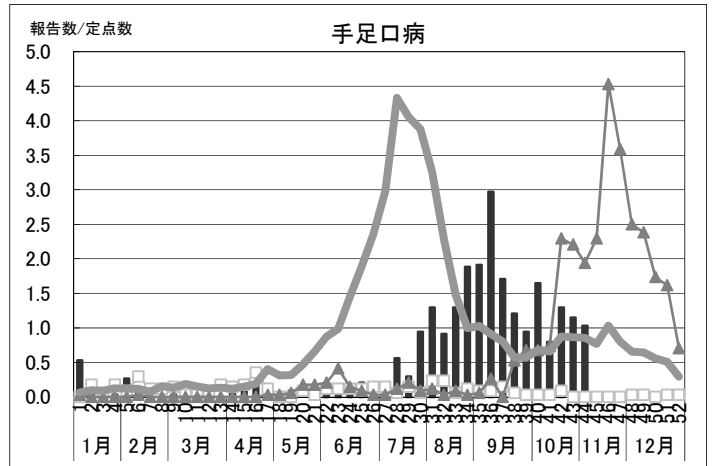
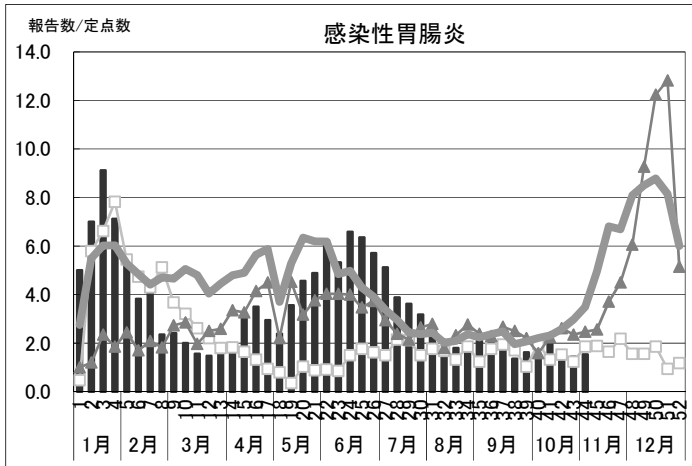
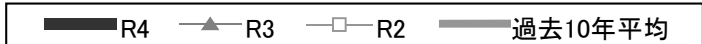
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																					2	6
	女														1	1							2
RSウイルス感染症	男	3	1	2	3		1															10	872
	女	2	3	2		1																8	740
咽頭結膜熱	男					1																3	124
	女		1		1																		3
A群溶連菌咽頭炎	男							1							1							2	104
	女																						2
感染性胃腸炎	男	2	2	2	4	6	3	1	1			1	4		3							29	2746
	女		2	3	4	3	1	1	3		2	2	3		3							27	2395
水痘	男																						41
	女																						40
手足口病	男		1	6	8	1	2		1	1												20	475
	女		1	5	1	2	1	3		1	1		1									15	382
伝染性紅斑	男																						4
	女																						3
突発性発しん	男			1																		1	240
	女			5	1																	6	187
ヘルパンギーナ	男			1	2			1														4	99
	女		1	2	1																	4	70
流行性耳下腺炎	男																						11
	女																						15
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																						51
	女																						30
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						2
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 10 月

	奈良県					上段：報告数															累計は、2022年1月からの累計								
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64			65-69	70-	合計	累計			
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0																							
性器クラミジア感染症	29 (2.64)	11 (3.67)	8 (2.67)	4 (2.00)	6 (2.00)	...	男											3	1	1	3	2		1				11	89
						...	女											1	9	2	4	1	1					18	119
性器ヘルペス	2 (0.18)	1 (0.33)	1 (0.33)			...	男																					1	4
						...	女																			1	1	47	
尖圭コンジローマ	1 (0.09)	1 (0.33)				...	男																						6
						...	女						1														1	18	
淋菌感染症	5 (0.45)	1 (0.33)	4 (1.33)			...	男																					5	43
						...	女						1	1														11	11
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計				
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	29 (4.83)	11 (1.00)	8 (4.00)	3 (3.00)	7 (7.00)		男	1			1	1							1	1	2			2	8	18	204		
							女	1	1						1					1					6	11	121		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2 (0.33)		2 (1.00)				男																				1	6	
							女																				1	1	
薬剤耐性緑膿菌感染症							男																						4
							女																						

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

